

事務事業評価シート(平成22年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名	
08102	通常保育事務	教育委員会	こども係	向山 光	原 照代	
		一次評価年月日	平成 23 年 6 月 15 日	連絡先〔内線〕	2504	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		事業コード		
	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0371	事業名(歳出予算見積書)	
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		#N/A	
		章 (コード選択)	(コード選択)	2章	安らぎとうるおいのある社会	
		節 (コード選択)	(コード選択)	1節	地域で支える思いやりのある福祉を充実する	
	項(基本施策) (コード選択)	(コード選択)	212	子育て支援の推進		
主な取り組み (コード選択)	(コード選択)	2121	保育サービスの充実と施設整備			
関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他		
事務期間	(開始) 年度 ~ (終了予定) 年度	<input type="checkbox"/> 開始時期不明	<input type="checkbox"/> 終期設定なし			

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(〜に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

保育園の入園及び退園を希望する園児と保護者、保育園に入園している園児と保護者

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

保育に欠ける要件を厳正に審査し、保護者の希望に添った入退園が出来るようにする。
園児が安全で安心な園生活が送れ、保護者が安心して子育てができるようにする。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

- 1 入園基準(保育に欠ける要件)を厳正に審査し、保護者の希望に添った(優先順位による)入退園の事務処理を行う。
- 2 平日8時から16時までの通常保育を行う。
- 3 園児の健康状態について保護者と連携をとりながら常に把握し、保育中の園児の安全を確保する。
- 4 保護者の子育てについての不安や悩みの解消。

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		21年度	22年度	22年度	達成率	22	年度(見込み)
①	指標名	年間入園希望者数	603	570	580	0.98	570
	説明	年間入園希望者数	目標値設定の根拠 0歳児から5歳児の数はほぼ横ばいとなっている。				
②	指標名	年間保育日数	292	292	292	1.00	292
	説明	年間保育日数	目標値設定の根拠 保育可能な日数				
③	指標名	日本スポーツ振興センター共済加入人数	593	570	580	0.98	570
	説明	日本スポーツ振興センター共済加入人数	目標値設定の根拠 入園児童全員加入による				

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		21年度	22年度	22年度	達成率	22	年度(見込み)
①	指標名	入園児童数	593	570	580	0.98	570
	説明	入園児童数	目標値設定の根拠				
②	指標名	町内全園の保育人数	173,156	166,440	169,360	0.98	166,440
	説明	町内全園の出席延べ人数	目標値設定の根拠 未満児の入園数は増加傾向にあるが3歳以上児は横ばいである。				
③	指標名	保育中に起きた怪我	7	3	0	0.00	0
	説明	保育中に起きた怪我で病院へかかった年間件数	目標値設定の根拠 安全な保育を目的とする。				

(5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度																																																																														
			決算	決算	決算	見込み																																																																														
対前年比		%		95.9	99.6	102.2																																																																														
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)			164,754	154,466	147,347	128,251																																																																														
B) 一般財源(税金)			321,635	312,197	317,254	346,717																																																																														
①事業費		(千円)	56,100	49,446	47,417	64,904																																																																														
対前年比		%		88.1	95.9	136.9																																																																														
②人件費の概算		(千円)	430,289	417,217	417,184	410,064																																																																														
対前年比		%		97	100	98.3																																																																														
			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">課長</th> <th colspan="3">課長補佐</th> <th colspan="3">係長</th> <th colspan="3">一般職員</th> <th colspan="3">延べ人数</th> <th rowspan="2">年間人件費</th> <th rowspan="2">年間人件費</th> <th rowspan="2">年間人件費</th> <th rowspan="2">年間人件費</th> </tr> <tr> <th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th> <th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th> <th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th> <th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th> <th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>町職員(正規職員)</td> <td>0.00</td><td>0.00</td><td>0.00</td> <td>6.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td> <td>10.00</td><td>9.00</td><td>9.00</td> <td>30.00</td><td>31.00</td><td>31.00</td> <td>49.00</td><td>46.00</td><td>46.00</td><td>46.00</td> <td>349,492</td> <td>327,452</td> <td>327,306</td> <td>310,943</td> </tr> <tr> <td>臨時職員</td> <td colspan="12" style="color: red; font-size: x-small;">人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート</td> <td>53.00</td><td>53.00</td><td>53.00</td><td>53.00</td> <td>80,797</td> <td>89,765</td> <td>89,878</td> <td>99,121</td> </tr> </tbody> </table>					課長			課長補佐			係長			一般職員			延べ人数			年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費	H21	H22	H23	H20	H21	H22	H23	町職員(正規職員)	0.00	0.00	0.00	6.00	6.00	6.00	10.00	9.00	9.00	30.00	31.00	31.00	49.00	46.00	46.00	46.00	349,492	327,452	327,306	310,943	臨時職員	人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート												53.00	53.00	53.00	53.00	80,797	89,765	89,878	99,121									
	課長			課長補佐				係長			一般職員			延べ人数			年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費																																																																
	H21	H22	H23	H21	H22	H23	H21	H22	H23	H21	H22	H23	H20	H21	H22	H23																																																																				
町職員(正規職員)	0.00	0.00	0.00	6.00	6.00	6.00	10.00	9.00	9.00	30.00	31.00	31.00	49.00	46.00	46.00	46.00	349,492	327,452	327,306	310,943																																																																
臨時職員	人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート												53.00	53.00	53.00	53.00	80,797	89,765	89,878	99,121																																																																

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	A	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である Bの場合その具体的な内容をお書きください B 対象の変更の余地がある
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している Bの場合その具体的な内容をお書きください B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している A・Bの場合その具体的な内容をお書きください B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない 特別保育事業(一時保育・長時間保育・乳児保育等)
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声を把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください B 日常業務の中で把握している C 把握していない 保護者へ園長、保育士が日常の声かけ。また連絡帳を利用

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)
保育に対する多様化するニーズに可能な限り対応し、園児の健全な育成に努めました。乳児保育の受け入れを可能にする等新町保育園の建設を行いました。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	23年度予算見積書への反映 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
子育て環境、保育サービス等の充実、子育て世帯の経済的支援、子育て支援制度の周知徹底を図ります。	[反映内容] 保育所保育料

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
家庭環境の実情把握に努めるなど、引き続き入所要件を適正に審査していく。保護者の希望を反映しつつ、定員の適正管理と保育士の配置に配慮し、安全な保育を確実に進めていく。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 口を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記 a~e を選択